

# 職場、家庭で使える！？ ウェルビーイング入門

～今さら聞けないウェルビーイングの話～

講師 ● 東北芸術工科大学 デザイン工学部

コミュニティデザイン学科 准教授

矢部 寛明

\*日時\*

6/25 [火] 17:30~19:00

\*会場\*

東北芸術工科大学

本館306講義室(3F) 対面開催 (要予約)

6/24 (月) まで、後援会事務局へメールにて①会員企業名②職名・氏名③メールアドレスを送信してください。



ウェルビーイングという言葉聞いたことはありますか？

ウェルビーイングとは世界保健機関によると身体的・精神的・社会的に「良い状態」を表す言葉とされています。そんなウェルビーイングですが、近年、注目を集めています。内閣総理大臣の所信表明において、歴史上はじめてウェルビーイングという言葉が使われたり、ある大学でウェルビーイング学部が立ち上がったりしています。また、近年ウェルビーイング経営を意識した企業も増えてきている様です。

そうなんです。ウェルビーイング熱いんです。そのような状況にあるウェルビーイングですが、まだまだ理解している方が少ないのが現状ではないでしょうか？

今回はウェルビーイング入門として、基礎的な知識を中心に職場やご家庭で使える知識を盛り込んでお伝えします。



矢部 寛明 (やべ・ひろあき)

NPO 法人底上げ理事長

本学コミュニティデザイン学科准教授

1983年埼玉県出身。早稲田大学文化構想学部卒。

宮城大学事業構想学研究科事業構想学専攻修了。

2011年の東日本大震災直後、気仙沼市に移住し、若者が行動を起こすための支援活動を開始。12年、NPO法人底上げを創設。16年、認定NPOとなる。

18年より東北芸術工科大学に着任。2023年度より現職。

宮城県川崎町在住。

東北芸術工科大学 後援会事務局

TEL: 023-627-2219

FAX: 0120-00-5606

MAIL: kouenkai@aga.tuad.ac.jp